程名

铋

巡船

旭

漏

公路運

局

通招

告標

程並

居風

××本山 斯

間。程 华州房

国上本投 商配合を を 格 格 格 格

并此自由

微多人 抑本月

國國工學

三樂

海 梯 宝 里 工 土

班三 單声期

在本州北十四周下午二

開三

標封密對加爾藍沒本系配審室 一部份了醫樣簡單不得三者於 股價之先養數納投灣保證室一

实於一 概允于 稻田元

內內得

首七的歷紀妖斬

據督

選作註

標時周

企业场 交等令號查 美對症 **交**幣 的運承

等代

由電

展放 期度 型では 北京

外通公路

光等地 启

成当 不油 不再機 不

護婦告

宿客九四制 合局の一等 亟停

理丼改

韓

摩山卯軍

万行外特此通告调知的遵下局率此自愿遵从後年明36862號通告测知有

月一日總所有交通物養經費到 業經量率 行政院仁肆字第82 交通部公路總局全選字第

到 介包制 第40780 化配數訓 化配數訓 化配數訓

1826u

[PU

内有性 (内) 近 (内) 板 商 植 (内) 板 商 植 (内) 板 商 植 (内) 板 商 植

百合

河工樓

通

HA

在於投標所

堂富衆開上

標午州須十市在

時政關

查附錄。舉理一中中定承本林甘豐水中四行。、中中期包處本林甘豐水中四行。、二報史國當者在牧門

開源

標八建司利

3/0

月染

日需

主用

三大北北

出地

擔石

離石

件青及傳

標金五十元

平有意確以

泰上

一般和

處員里

元料和

處

山第七月十 京武二二日

擬削交午!二

考二炎专口每

生。・全日上騰五數二十年

在、學十年八報其,六人時

名他理日暗至

党日地點上 中期點:月 大



第〇一六九第一中**即**配签部實中 號九九九七萬字整 體配登部政門

告 (月每) 埠本 乙種廣 埠外 Ξ **洋十元** 学十元 中計传日收 航车 通 收时件起 + 八億一大 另在加州元 元 說問實刊告展型是

為京芬丁號組織科政野作中 紙開潮本省郵益優包紮別特

是 原 通 承 知 成 委 治 隊八宣抗 濱

武治、拾、拾、

舞台設計:

毛志義 光

劇

版個思**危險)在國**母程圖標甲滿營配可本月二十六日國前來本所按這價字數經內一百五十一元五角得懷計樓屬於 遭的八 1場公佈開於 續造 沿

和者務於本「二十六日以為極適取以總造價國幣セト」

無任歡迎 寄傳部 委託寄售 企設別

甘脯機器廠 導 及工換 設 設 設 設 設 数 職章職 亡 服 職 員 工 益民路八十號 啓事

見學世資 曼 輝君鑒 平銅質體章 知春 來蘭州 野型 地 علامان 140 健业 水色 Mil 1111 蚁 以此 加加 Per IL . 14 阳 Bi 展所术松夹省

BU

贺山 心 證章 學子作

紙片雙

腿

粉

一旦华 设律此六

福

明园

4

大公

颱间一

平中致

人面,同

豫交总

吳宗漢綮麥啓事 為青藍染料廠由小 緊要啓導 人單獨員蛮與王 前自宣 君與即平 等二經 件顆束

計別版有處 通過 去去智 以 後 四 数

0 **司**零 **助**旨

八通斯 十訊廿 二處方 號: 郵.州 箱藥 店會大各埠外本 售代有均

全期半每 4十年册 廿九十一 四 二元

標富一單工 市外學時在衛學九騎在聯 **新製** 敬**製** 数 一之形 杨人旬堂教育事的 十二級 0.商 元願 等地公 政部永登 · 持量登報聲明 《日本》 軍

削應化下至十 索考,午十一 取資中個一時間格外時時下外格等史三下午外 生 檢詳地:年二 宣相,分二時表生六任等至 **社簡科甘至五一次** 本華約蘭五聯 學考下禮州教 別函揭舉會廳 檢索幾行廳辦 劉大夫診所

主

治

場

啓

事

山查

d

d

此故格

爲「水」字母號八登載

例此格

今場前

接收

山方軍牧場之

馬匹股部(S)火

本做為意外

如呂

有家與地

級水 地地

豐刚

生段

洪縣

葛計省宣布

点登録中中

一问該王堃水

治

歸

科内度

花柳山

間時

急出門診診診

下午 - 砂ま九

F.F

地

高事 轉移 有姓乘芬 與水至有 該地李蘭 地省姓市 手界早東 續現地悄 不由四門 清業至外 事冉八名。 希幽事一 於仁路雙 登霞南船 觀與至早 三个舊地 H耐汽二 内国車十 向除北畝 寶檢至四 **壶** 問吳界

蓙

m

銷

11年でが、11年でで、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年では、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には、11年には

者:

演出

十節 女曲者折

可愴 不欲

看絕

明

對極之模類型

郎 奪優年 加 圆

陸州山山軍事論等中

知识

中 互 世表演派 年 学 服 流

常總 被子 。

電点工作

機長四一日

华、松

ajo.

瓊

h, e

復場 成為當檔 巴斯委會 TY THE BILL 炸 重.

俊

我格の大人

777

育西我 新獲 生 敗遠近屬

溶 追 113 射鳍 我 故意 市 十一、 作 放 在 5 我 药 麦 一 大中 敵 点 烈 猛 中 軍 奈 参 猛 一 央 受 。 即 遇 央 央 以 一 溃 两 在 中 創 泰 門 三 計 成 機傾射 敵強鍵電 一戰 部長臨一 擊 大時北我車へご軍

●所分見清塡 界則割河車退策が計集二十以二、復盛 二)・※率十 ○敵新・西畝僧一 般 角好同泰養機點 到那門仍愈烈、情中與門仍愈烈、情中 返鄉 地 股小北咖 刻を変える。別は、一切のでは、一切のでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これの 戰略之七 数我放日 小另·廳 時部經費 一劇

一种 中央社平縣領 二十一 中央社平縣領 二十一 中央社平縣領 二十一 市大 日本 演訓 五十萬 份 分發全 海河 五十萬 份 分發全

全人錄列在

向

盟邦祝

賀

尼部洛豫 鄂鵬

器 代 豫 調 **附在電** 粉目咖啡 美內中 斯福 蘇陸計 三細重展

後別 源電人對共同較人之源電泳 雖同途尚之 智等英本 復電 女師誌 兩條名之謹聯正時第而、下聯魯有聯等抗不聯 民 、 既横貝

審 非努得自 利 國 努 **學 佩** 對代 繼 小力 2 由余 3 人 为 4 元宗。表 和、獲勝力謹。 供目视逐黯或 作本。日人人 概 军中接之民 > 隆國近進向 以以英、展閣

之 致更 泰國 影读增量侵軍 决 捷奇近略美 忽 報人 者向 市"随之國二余 及頒得軍英國加入國際

如拿 電 加 強 一同 寄飲 价 极 遗纹

所血輸國中約紐

歌

入加口

一、歴今◆ 習問人即尚○ 之間須過世◆

炒 令意悲力 勿其兩慘進 和分點之(1)

萬隊 · W 中八 澳 都 面 加 中 人 侧 萬 洪 鄉 旅 本 路 服 名 武 顧 旅 本 路

七食一排血泡袋眠席日病電告 抵二上三—— 西月週人西亚 安抵由一来。

十日行业

◆◆◆◆★ 健康 川州 五生 品高 病火土

到二哥所術種證書 規中、電方在樂美

15

死外府 3.9 年 2 整 海 2 年 2 人 區 區 區 區 二條馬魯敦經 有關论已体代。自由,即

血輸躍頭流名我

大 在按為軍會所遇要進去還在此大美一◆ 之務美之中火主之 紅兔經驗一成美術中◆ 輸來應 意思方持支援上撥音血切立範閱明◆

模國具如面電及 衛星、馬號等及上

機構工一美經歷團代在海緣

千十中、率万人惠、彼面

人萬、彼

萬遍人 乌之西 恶 發 役 丁七口者比 職 成在 於

谷远

13 13

被"公务"

労車があり

A)T 祖 7 42%

展放理

שווט

電 軍整徵 心國 提 * 羅 正臣 二

版章士 使章三 英族 H

透 静泉透・ 当を告請しこれ 電中、留せ、投入リルト日本の 「プラ・オー・ロー・スパーロー 英

八浪 雪 新一一校 思言 、考 11年以前 中華11年 自爱文 中门工品业业和高 領土十個之数日夜木

史達林

覆電

在爱國體心

內武混寫

本由裝、感

4.尼州表何

震战量示 \

具之、最本

葡萄公大人

遠好 *人=

威 創

全世

外重

略與

西周

力能

去

力

吉福

覆

電

了揮歐員納龍洲馬 障 戰納

炸林·守口及推不可吸納 吳州 其毁可,,粹 斯 當 專 德一

100

10

蛔

福

西

選

一及克成 英先叫被

时 用 活 計 報 己

17

三萬人

萬 缩

穌而

努力後方住

が、一般、別

堅没競

自念

以 阿巴斯

格一百三·英尺 勝利的、亞述國 第了一類勝坦而

45公開村

登的就歌有

他開發的

看

成功

黑不以龐大公 一点 电司 全没有

攻的有歐土一

優問人 動物會是 質希是

機性來進

斯本語、公園 其對

國 爾如胸海八、與擊敵方航輪時、擊傷敵一月中一大聯法機分攝作為港、一切主要建築接个日本中提高所示。一切主要建築

會大一雅一之法 四 被利中去中人國 〇 推對中,央十之 市 和、命 體 倫作令 野 敦曠平之 英美機奉猛炸器 國國 付動際 十之、小

在各處投彈

版: 株丁日 間が汽車を引き

工額施工工

計匹於堡

H

量足

度

機題プ促仍。

法

民

解

岛二主共政区港) 都不勒如附近之比率大 随初吉、阿巴的、派格雜亞等城市工工工具路透電 宽美境機、昨白畫及夜間、骨穩炸那不勒斯、一帶不勒斯乃養民透過 四引擎胸炸檢府批或係空中堡壘 令在高空越過東兩振岸 向法國北部 供路透過 · 巴加騰重新鎮 一 凡於於 が美機 那不勒斯 大凯 脚が関いて 7 競

脉。 利 作機務で中央社 第三年、其後方努 前方平靜

割蘇聯對于前於 通項自備 · 因認納蘇夾美 れた信國、蘇 湖 台國家所擁有グ巨大軍 梁具自信

战戰績 方型進骨工廠、經常生産ない工事的、在増加今後戦

何總長

招

敬紀之蘇

林及一委座健康

蘇德戰

爭

年

· 1/4 府上

西里島與指丁島之主

羅斯

福致史法

以

·未見完度且消滅蘇軍之際 爾宇在招付記者宿上 不

大三寶佩 聯合

台功蘇

100

堡壘救不

九丁

希特

四一

F

報 被

特

譯

景等估特問礎不發

師所

京保 地保中護 班 擊商過 地防 不約十一中央斯布日央

認為 佈屬 女情 意 市 正 深 浴浴

架 昨集中島炸翔 日本透覧 - 今中堡學 本市中蘇交協會

爾帕士透中央科場中央科學 平領悉條計 倫敦 隊拉 へ、死隊 斯福 對 煤礦

額五分之二以上) 現已羅 施工工人(估一州礦工總 一十萬人、西佛吉尼亞州 斯工工人(估一州礦工 原理」 對於 已之日

予 敵 重 割

創 家體信選使在領全方後會成命電 政成美動孤 組國針點的 布一 策溫和之立杜之選,問夕於二據

明表將黨和共美策政極積後戰

美講事線衛主正政建共十約俄國將 統將義共 設和五州玄

□ 中山和 名劇 全玉龍 日東 | 中山和 名 | 中山和 和 | 中 金玉滿 堂

原正甯縣長 E 131 起理 世情 長翔 工 等等於一個

昨

會